

# 新工場の恒温室稼働

## 須藤精密 治工具など生産性向上

【立川】須藤精密（東京都瑞穂町、八幡直幸社長、042・557・5700）は、

新設した工場（同町）に設置した恒温室の稼働を始めた。半導体製造関連の治工具などの高精度化に加え、生産性の向上が狙い。20

22年5月期の売上高で19年5月期見込み比20%増を目指す。

精密空調機を導入し、室温を±1度C以内で管理する。温度変化による材料の変質や工作機械への影響を防ぎ、高い精度を確保している。また50μm

（マイクロ）は100万分の1）以下の加工精度で、安定的に高品質な製品を提供する環境を整えた。

本社工場

新工場に設置・稼働した恒温室での作業

